異文化交流教學大綱

|  |
| --- |
| 開課單位：人文暨社會學院 |
| 科目名稱(中文)：異文化交流 |
| 科目名稱(英文)：Inter-cultural exchanges  |
| 107 學年 1 學期 2 學分 / 2 學時 |
| □ 必修 ■ 選修 |
| 先修科目： 無 |
| 基本素養(一般能力)：  |
| G1溝通表達G2 持續學習G5 問題解決G7 人際互動G9橘色關懷 |
| 核心能力(專業能力)： |
| P4.具備日語商務職場及促進台日交流所需能力 |
| 科目概述： |
| 本授業は、学生が異文化(日本文化)交流する上での基礎知識及び対応力を育てることが目的である。よって、本授業では、台湾人が理解しずらい日本文化のトピックを挙げて、まず教師は講義形式で学生に説明し、日台間の文化の差異を議論する。次に、学生は、各テーマ別に自分の意見を授業中に報告する。とくに、台湾人が理解に苦しむ日本の習慣が、①日本の礼儀、②衛生観、③時間の観念である。本授業では、上記の三つのテーマを様々な角度から議論し、学生の異文化理解への助けとする。 |
| 教學目標： |
| 目標類別 | 教學目標內容 | 對應基本素養/核心能力 |
| 認知 | 台湾人が分かりにくい異文化である代表的な日本の習慣を知り、理解する。 | G1溝通表達G9橘色關懷P4.具備日語商務職場及促進台日交流所需能力 |
| 情意 | 日本文化の特異性を理解するとともに、異文化理解の適応力を育てる。 | G2 持續學習P4.具備日語商務職場及促進台日交流所需能力 |
| 技能 | 台湾ではほとんど見受けられない代表的日本の習慣を理解して、異文化理解の方法を学ぶ。 | G2 持續學習G5 問題解決G7 人際互動 |
| 教學重點： |
| 1. 台湾人に理解しずらい日本の習慣を知る。2. 日本の礼儀、衛生観、時間の観念を理解する。 |